

# ビルトイン型 『排気HEPAフィルターユニット』

## 特長



- 1 一般病室を  
陰圧対応可能 (屋外排気)
- 2 室内を清浄化 (室内排気)\*1
- 3 本体の差圧計でHEPAフィルターの  
目詰まり管理が可能
- 4 ビルトイン型なので  
窓枠下の設置や仕舞工事が可能

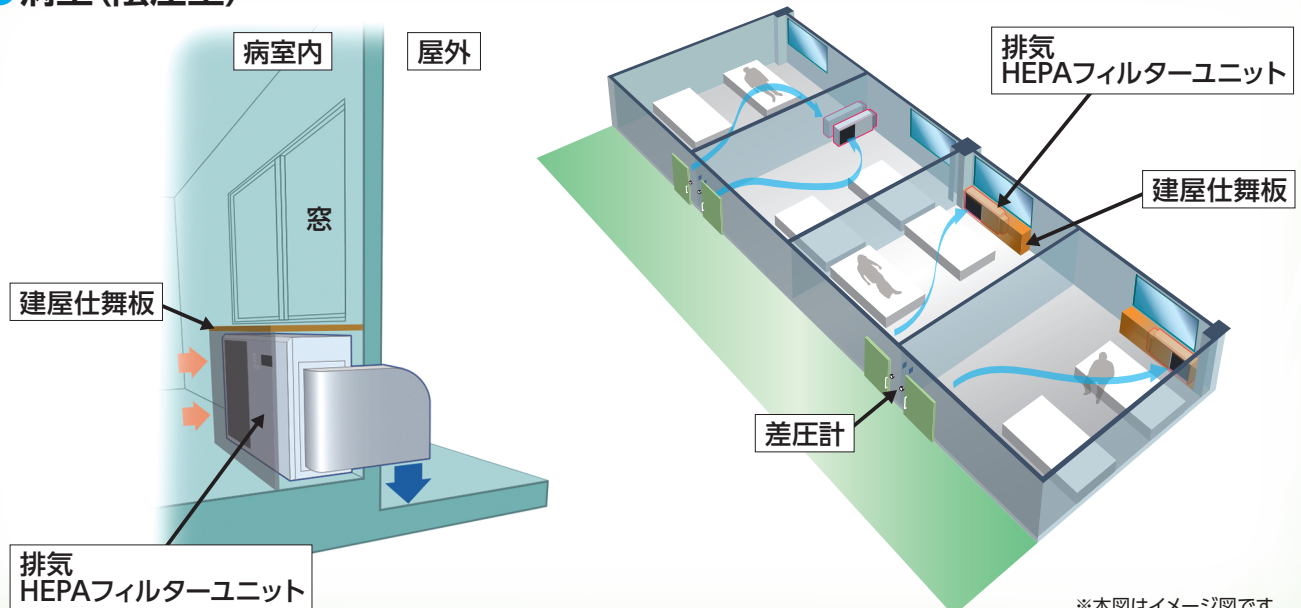
「排気HEPAフィルターユニット(本体)」と「差圧計(付属品)」を部屋に設置し排気ダクト工事を行うことにより、**簡易陰圧装置\*2**として使用可能です。

\*1 クリーンルーム用としては使用できません。

\*2 CDC(アメリカ疾病予防管理センター)ガイドラインでは、ダクト接続による屋外排気で廊下との室内気圧差を-2.5Pa以下に設定することが推奨されています。

## 設置例

### ●病室(陰圧室)



※本図はイメージ図です。

## 設置前の確認事項

### (1) 設置前の室内・廊下気圧差確認

設置前には、廊下に対する室内圧力の差が0Pa以下であることを確認ください。

### (2) 設置台数の選定

本機器の導入により、一般室を入院個室や診察室等として使用する場合には「病院空調設備の設計・管理指針 (HEAS-02-2013)」の最小風量の目安 (6回/h) を満足できるよう **設置部屋の容積に合わせた、排気HEPAフィルターユニットの台数を選定** ください。

排気HEPAフィルター ユニット設置台数	設置部屋の容積	
	弱運転時	強運転時
1台	40m <sup>3</sup> 以下	100m <sup>3</sup> 以下
2台	40~80m <sup>3</sup> 以下	100~200m <sup>3</sup> 以下

## 仕様表

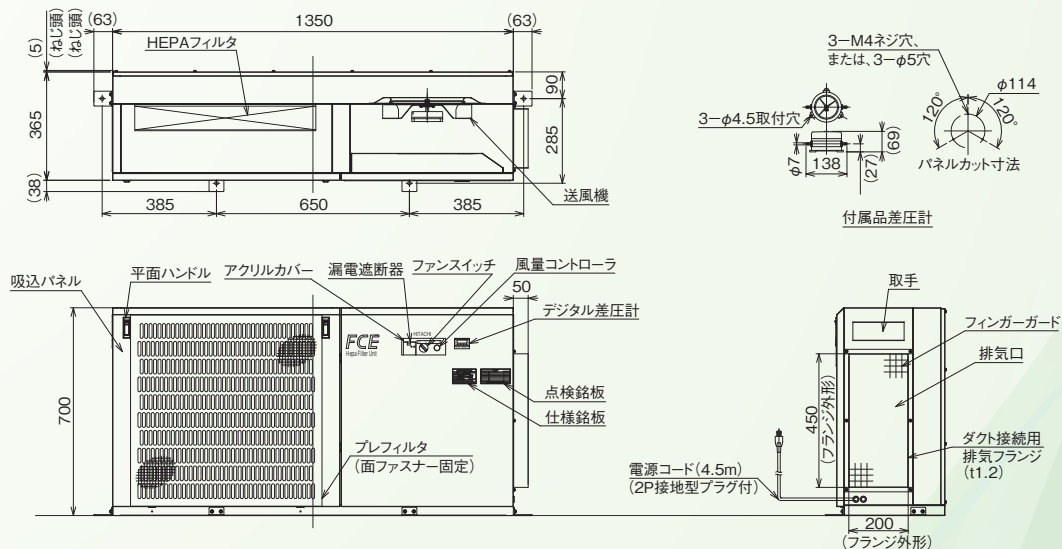
型式:FCE-10BTR			
項目	仕様	項目	仕様
集じん効率	0.3 $\mu$ m 99.99%以上	消費電力	55W $\pm$ 20%
集じん要素	HEPAフィルター	騒音値	50dB(A) 【参考】「弱」42dB(A)
処理風量	10m <sup>3</sup> /min $\pm$ 20%	外装	鋼板製焼付塗装 ネオホワイト半ツヤ
機外静圧	30Pa	外形寸法	W1,350 $\times$ D365 $\times$ H700 (mm)
電源	AC100V 50/60Hz	質量	75kg $\pm$ 10%
付属品	差圧計 (圧力レンジ0~50Pa、最小目盛0.5Pa、精度 $\pm$ 5%FS) $\times$ 1個、 差圧計用ビニール管 (内径 $\phi$ 6) 5m $\times$ 1本、転倒防止金具 $\times$ 4個		

※騒音値は、製品中心正面1m、床上高さ1mの位置における値とします。

※周囲環境は、5~40℃ 85%RH以下の一般室内空気 (有機溶剤可塑剤など特殊雰囲気は除く) とします。

## 寸法図

(単位:mm)



### ⚠️ 安全に関するご注意

- ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 据え付け・ダクト工事後に、部屋に設置した差圧計の指針 (黒) が2.5Pa以上を指していることを、ご確認ください。

 株式会社 日立産機システム

詳細はWebへ

<https://www.hitachi-ies.co.jp>

日立産機 お問い合わせ



●このカタログに掲載した内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

AC-021 | 2022.01

Printed in Japan (B)